

職員による自己評価

A環境・体制設備

- ・職員の配置は特性に応じた配置が出来ていない。
- ・トイレ介助時に人が少なくなる事がある。

B業務改善

- ・保護者などの意向を把握し業務改善していない。共有していない。
- ・第三者による外部評価を改善につなげていない。
- ・研修の機会を確保できていない。
- ・ミーティングやモニタリングを行っている。

C適切な支援の提供

- ・活動プログラムが統一できていない
- ・活動プログラムが固定化している。
- ・支援内容を役割分担出来ていない。
- ・放デイのガイドラインを知らない人が多い
- ・非常勤の職員への支援に関する共有が少ない。

D関係機関との連携

- ・関係機関と連携取れていない
- ・医療的ケアが必要な子どもへの知識・理解が出来ていない。
- ・知らない。

E保護者への説明責任・信頼関係

- ・地域住民との交流はコロナ禍により実施されていない。
- ・個人情報に配慮が必要な中、個人携帯で写真を撮ったりしている。
- ・活動概要や行事予定、連絡体制などやっていないので発案している。
- ・子どもや保護者からの苦情について管理者がしている所を知らないし出来ていなくて別の職員が謝罪する事が多い。

E非常対応

- ・各種マニュアルはあるが周知が足りないように感じる。
- ・やむを得ず身体拘束を行う事について説明・了承はいただいている。

保護者による評価

A環境・体制設備

- 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか**
- ・広いと思います。

職員の配置数の適正

- ・実情が分かりません。
- ・送迎の際も2名ついて下さり安心してます。

事業所のバリアフリー化

- ・段差もなく通路も広く適切だと思います。

B適切な支援の提供

ニーズや課題が分析された上で計画書が作成されているか

- ・保護者の意見をよく聞いて頂き、子どもの状態に合わせて作成して頂いていると思います。
- ・面談の上で計画表を作成していただいています。
- ・日頃、困っていて対応したいと思うところピックアップして下さいました。

活動プログラムが固定化しないように工夫されているか

- ・「おでかけ」は利用希望を申告する前にどこへ行くのか分かるかとありがたいです。土日以外にも近くの公園へお出掛けする機会があると良いです。
- ・1週間のイベントで週4回利用していると飽きるようです。
- ・工夫されていると思うが曜日固定のプログラムもあり利用曜日によっては参加できたり出来ないものもあると感じます。

障害のない子どもと活動する機会

- ・必要だと思いません。
- ・コロナ禍で健全な子との交流は控えていただきたいです。

支援級の子と一緒に活動できるのはありがたいです。

- ・交流が必要分かりませんが、公共施設への外出などしていただいで十分です。

- ・今後そういう機会があっても良いかと思います。

C保護者への説明等

支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか

- ・事前にご説明いただいています。

日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか

- ・お送り時にご報告いただいています。

父母の会等での保護者連携

- ・保護者同士の連携は学校があるためデイサービスに求めておらず今のまま必要ないと思います。
- ・必要だと思わない。
- ・コロナ禍なので難しいと思っています。現状で満足です。

子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮

- ・送迎時に子供の様子、活動について丁寧にお伝えいただき感謝しています。

D非常時の対応

- ・マニュアル作成、周知してもらえると嬉しいです

E満足度

- ・毎回、楽しそうに通所しており安心してます。



事業所内での分析

【共通点】

- ① 地域や障がいのない児童との交流は出来ていない。
- ② 父母会が実施出来ていない
- ③ 防災マニュアルの説明が足りない。

【相違点】

- ① 活動プログラムが固定している。
- ② 保護者からの意向を把握・共有出来ていない

分析・検討してみたて…

事業所の強み

- ・バリアフリーである事と教室の広さ
- ・イベントが多彩であり楽しんで活動している

事業所の改善点

- ・職員間の情報共有の徹底
- ・活動プログラムの見直し
- ・防災マニュアル等の周知
- ・研修を増やし職員の知識向上

事業所の改善への取り組み

関係機関との連携

多くの関係機関と協力体制を築き療育を加速させていく

職員のスキルアップ

研修を増やし職員1人1人のスキル向上

活動プログラムの見直し

児童・保護者様の意向も踏まえ活動内容の強化

情報の共有

児童・ご家族様のニーズを把握・共有の徹底

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

夏場に事業所にてコロナウイルスの感染があり児童・職員と陽性者が出てしまいました。

関係機関とも相談させていただき休所という判断させていただきましたが、各ご家庭には多大なるご迷惑をお掛けし大変申し訳ございませんでした。

また、「安心・安全」「楽しい場所」「療育」を掲げやって参りましたが、至らぬ点が多く反省の日々でした。今年度の反省を活かし今一度、「安心・安全」で子どもたちにとって「楽しい場所」として思い出の1ページとなるように、そしてその中で「療育」をおこなっていく。

原点を再度見つめなおし、子どもたちにとって必要な場所であるように努めて参ります。

事業所名 ライズ児童デイサービスししがや

担当者 金森雄太